

科目名 Course Name	地域観光論 (卒業研究) Area Tourism				ナンバリング No.	E4-002	
年次	2 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	斎藤 清						
連絡方法	C-ラーニングにて対応、オフィスアワー:本館2F(研究室)火～金曜 9:00～16:00(授業・会議時間を除く)						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP4,DP5,DP6						
授業の概要と到達目標	<p>観光立国に向けた動きが活発化している現在、地域における観光を核とした活性化の達成は喫緊の課題となってきた。その課題を達成していくためには、地域の現状を把握し、地域の特徴に合わせた観光振興を図っていくことが求められる。地域活性化のためには、経済的、物理的な豊かさだけにとどまらず、人々が自ら住む地域に誇りと愛情を持ち、地域外の人々との交流を通じて、郷土の素晴らしさを再認識することが重要であるが、この講義では観光の視点からその重要性を確認していく。</p> <p>①社会構造の現状と変化を理解し、日本の将来像を述べるができるようにする。 ②各地域の社会動向を把握し、歴史、文化、習慣と観光資源の地域の現状を、身近な事象として捉えることができるようにする。 ③地域の誇れる伝統や街並みなどを観光振興に活かす方法を考えることができるようにする。</p>						
授業の方法	全国各地域の地域活性化に向けた取り組みの成功事例、失敗事例等を検証しながら、グループワークを通じて、課題を見つけ出す方法で進める。 また栃木県や佐野市の観光の現状や課題およびその解決策等の検討を行うと共に、卒業研究として各自で地域活性化のアイデアを考え発表する。						
学習成果	L01	自分の住む地域の観光資源を発掘し、観光振興に活かす施策を考えることができる。					
	L02						
	L03	日本各地の新しいツーリズムの取り組みを説明することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	質問や疑問等に対しては、授業内にて回答・説明し、各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	授業に使用するプリントや参考資料類は、その都度配布する。						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●3分の1以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 ●遅刻厳禁、私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。携帯電話の使用・飲食は厳禁。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。 						
担当教員の実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ●実務経験(職種:旅行業、職歴:通算 31 年) 旅行実務経験に基づく観光現場の実情解説を、授業内で活かす。 						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に集中し、ノートをとっている。不明なことがあれば積極的に質問する。自分の意見を述べるなどが評価の対象となっている。S 評価の基準: 上記参加態度を全て満たすもの。	10		10	
レポート/作品	第 12 回目～14 回目に、卒業研究として地域活性化の成功事例研究レポートを作成する。S 評価の基準: 課題の本質と学習成果が十分にまとめられた内容となっていること。S=90-100			40	
発表					
小テスト					

試験	観光政策と観光行政や、地域振興の具体的事例、地域振興とイベントコンベンション等について、十分な理解ができているかを確認する。S 評価の基準：S=90-100	20		20	
その他					
合計		30		70	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション（講義の進め方）
	事前・事後学習	オリエンテーション内容の再確認。
2	授業内容	観光政策と観光行政
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
3	授業内容	観光のマーケティング
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
4	授業内容	観光と地域振興の具体的事例① 新幹線開業を受けた北陸3 空港の連携と外客増加
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
5	授業内容	観光と地域振興の具体的事例② 東京ディズニーリゾートと三鷹の森ジブリ美術館の経営比較
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
6	授業内容	観光と地域振興の具体的事例③ 農業における教育旅行の活動とその課題～酪農教育ファームを中心として～
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
7	授業内容	地域振興とイベントコンベンション①（イベントコンベンションとは）
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
8	授業内容	地域振興とイベントコンベンション②（EC の仕組み・開催効果・市場規模）
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
9	授業内容	栃木県と佐野市の観光に関する研究①（栃木県のインバウンド受入れについて①）
	事前・事後学習	あらかじめ配布する SWOT 分析の資料を考慮すること。
10	授業内容	栃木県と佐野市の観光に関する研究②（栃木県のインバウンド受入れ②と佐野市の観光の現状について①）
	事前・事後学習	あらかじめ配布する SWOT 分析の資料を考慮すること。
11	授業内容	栃木県と佐野市の観光に関する研究③（佐野市の観光の現状について②）
	事前・事後学習	学習した内容の復習を行う。
12	授業内容	《卒業研究》観光で地域活性化に成功した事例の研究①
	事前・事後学習	配付する資料類の読み込みとレポート作成準備
13	授業内容	《卒業研究》観光で地域活性化に成功した事例の研究②
	事前・事後学習	配付する資料類の読み込みとレポート作成準備
14	授業内容	《卒業研究》観光で地域活性化に成功した事例の研究③
	事前・事後学習	配付する資料類の読み込みとレポート作成準備
15	授業内容	全体のまとめ（試験に向けて）
	事前・事後学習	学習してきた内容の総まとめを行う。